

青森県経済統計報告

平成14年11月29日
企画振興部統計情報課

1 青森県の推計人口（平成14年11月1日現在）

県人口	1,467,882人	（対前月 94人増加、対前年同月 5,184人減少）
自然動態	37人増加	（出生者数 1,160人、死亡者数 1,123人）
社会動態	57人増加	（転入者数 3,858人、転出者数 3,801人）

2 本県の経済動向

(1) 経済概況

本県経済の動向をみると、大型小売店売上高が4ヶ月連続増加し、住宅着工戸数が2ヶ月ぶりに増加するなど、個人消費にプラスの動きがある一方で、鉱工業生産指数は2ヶ月ぶりに前月を下回り、有効求人倍率がやや改善したものの依然低水準で推移するなど、全体としてはなお厳しい状況が続いている。

(2) 主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産 平成14年9月の青森県鉱工業生産指数（平成7年=100）は、季節調整済指数が77.9で、前月比4.7%の低下となり、2ヶ月ぶりに前月を下回った。 … 2
- (2-2) 雇用情勢 平成14年9月の現金給与総額（5人以上）は234,405円で名目賃金指数（平成12年=100）では81.7となり、前年同月比1.8%減となった。所定外労働時間（5人以上）は8.0時間で、所定外労働時間指数では93.0となり、前年同月比8.1%減となった。10月の有効求人倍率は0.31倍となり、前月より0.01ポイント上回り、2ヶ月連続して上昇した。 … 3
- (2-3) 物価 平成14年10月の青森県消費者物価指数は、総合指数で99.9となり、前月比0.4%の下落となり、2ヶ月連続で前月を下回った。 … 4
- (2-4) 個人消費 平成14年9月の大型小売店売上高は、155億円で、前年同月比7.2%増となり、4ヶ月連続の増加となった。平成14年9月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は、4,464台で前年同月比2.1%増となり、7ヶ月ぶりに前年を上回った。 … 5
- (2-5) 住宅建設 平成14年9月の新設住宅着工戸数は、1,075戸で前年同月比7.5%増と2ヶ月ぶりで増加に転じた。 … 6

(3) 景気動向指数（平成14年9月分）

先行指数	77.8%	（5か月連続50%を上回った）
一致指数	55.6%	（2か月連続50%を上回った）
遅行指数	71.4%	（3か月連続50%を上回った）

1 青森県の推計人口（平成14年11月1日現在）

【概況】

平成14年11月1日現在の本県推計人口は、1,467,882人で、前月に比べ94人の増加、前年同月と比べると、5,184人の減少となった。

○自然動態

出生者数が1160人、死亡者数が1,123人で、37人の増加となった。

○社会動態

転入者数が3,858人、転出者数が3,801人で、57人の増加となった。

○人口の回復状況

3月中の移動（転出超過等）に対する、4月から11月までの移動（転出超過等）による人口の回復状況は58.8%（前年同月74.6%）となり、平成5年以降の同時期との比較では、最も回復が遅れている。

総人口の推移

(単位：人)

	総数	対前月増減率		増加数	自然増加数	社会増加数		転入者数	転出者数		
		男	女			出生者数	死亡者数				
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-		
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-		
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-		
13.11.1	1,473,066	700,821	772,245	0.029%	433	55	1,233	1,178	378	4,028	3,650
13.12.1	1,473,005	700,794	772,211	-0.004%	-61	-123	1,038	1,161	62	3,251	3,189
14.1.1	1,472,950	700,689	772,261	-0.004%	-55	-216	976	1,192	161	3,075	2,914
14.2.1	1,472,741	700,550	772,191	-0.014%	-209	-233	1,022	1,255	24	2,987	2,963
14.3.1	1,471,961	700,099	771,862	-0.053%	-780	-146	915	1,061	-634	2,802	3,436
14.4.1	1,462,050	694,352	767,698	-0.673%	-9,911	-144	997	1,141	-9,767	7,601	17,368
14.5.1	1,467,713	697,949	769,764	0.387%	5,663	-28	1,106	1,134	5,691	12,926	7,235
14.6.1	1,467,873	698,055	769,818	0.011%	160	11	1,149	1,138	149	3,625	3,476
14.7.1	1,467,528	697,874	769,654	-0.024%	-345	-44	967	1,011	-301	2,749	3,050
14.8.1	1,467,434	697,787	769,647	-0.006%	-94	47	1,140	1,093	-141	4,036	4,177
14.9.1	1,468,047	698,220	769,827	0.042%	613	24	1,082	1,058	589	4,412	3,823
14.10.1	1,467,788	698,013	769,775	-0.018%	-259	-14	1,046	1,060	-245	3,401	3,646
14.11.1	1,467,882	698,023	769,859	0.006%	94	37	1,160	1,123	57	3,858	3,801

10月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月	平5.10	6.10	7.10	8.10	9.10	10.10	11.10	12.10	13.10	14.10
出生者数	1,163	1,184	1,165	1,192	1,233	1,093	1,034	1,169	1,233	1,160
死亡者数	940	1,005	1,022	1,066	1,117	1,021	1,002	1,086	1,178	1,123
自然増加数	223	179	143	126	116	72	32	83	55	37

3月中の移動（転出超過等）に対する、4月から11月までの移動（転出超過等）による人口の回復状況

年月日	平5.11.1	6.11.1	7.11.1	8.11.1	9.11.1	10.11.1	11.11.1	12.11.1	13.11.1	14.11.1
回復状況	82.6%	100.3%	97.0%	93.5%	82.9%	77.2%	73.5%	77.9%	74.6%	58.8%

※1 平成2、7、12年は国勢調査による数値。

※2 平成13年11月1日から平成14年11月1日までの人口は平成12年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増加数は、平成2、7、12年が前回、その他が前月に対するものである。

※4 社会動態の算定には、県間移動数に加え、県内市町村間移動数を含めている。

2 本県の経済動向

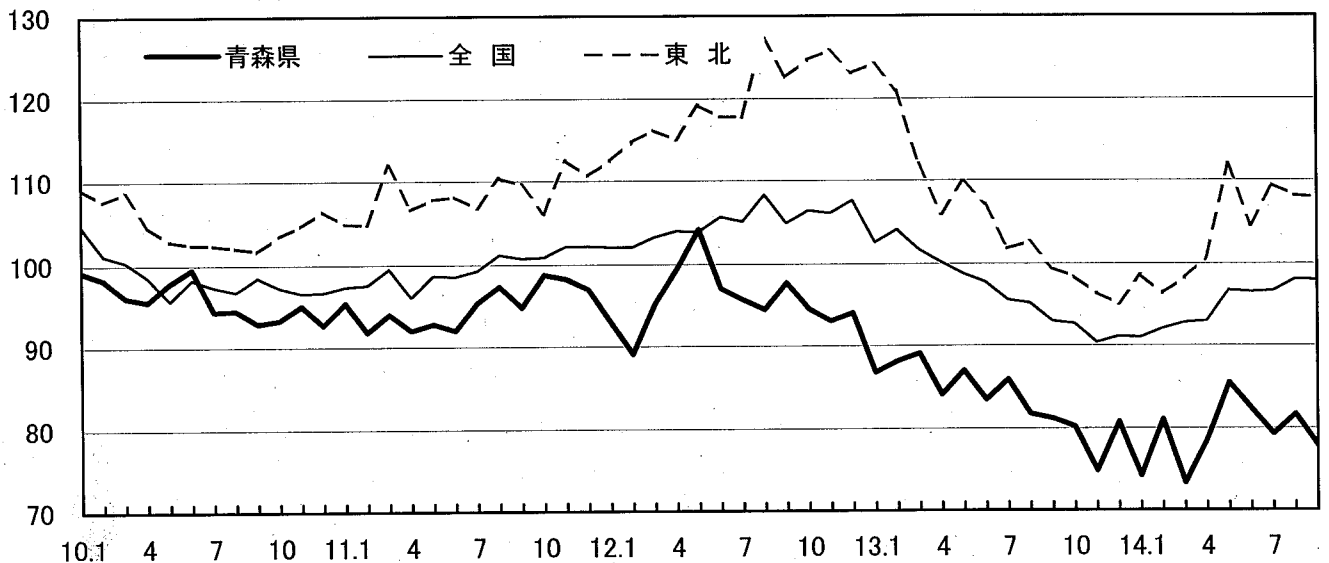
(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成14年9月の青森県鉱工業生産指数（平成7年=100）は、季節調整済指数が77.9で、前月比4.7%の低下となった。また、原指数は80.0で、前年同月比3.6%の低下となった。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、家具工業などが上昇に寄与した一方、化学工業、金属製品工業、電気機械工業などが低下し、鉱工業全体で4.7%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移（季節調整済指数）（平成7年=100）

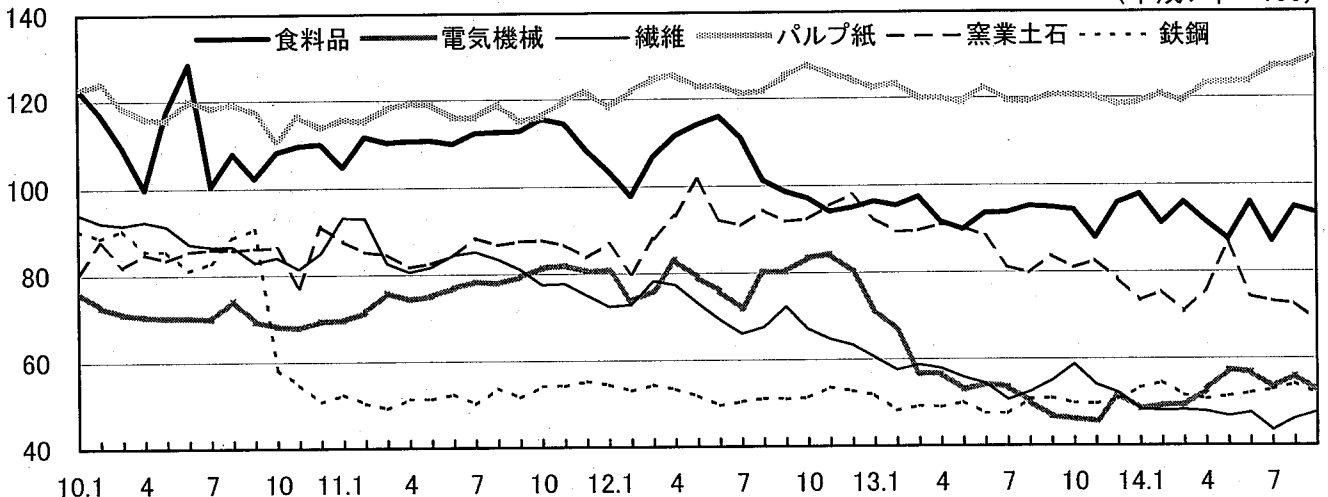


◎業種別動向(前月比)

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
(鉱工業)				-4.7	-100.0
パルプ・紙・紙加工品工業	1.9	4.2	化学工業	-72.3	-27.0
繊維工業	3.3	2.7	金属製品工業	-31.8	-24.7
家具工業	17.7	1.4	電気機械工業	-6.6	-16.6
木材・木製品工業	4.0	1.4	輸送機械工業	-23.9	-9.6
石油・石炭製品工業	2.5	0.6	食料品工業	-1.6	-9.6

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成7年=100)



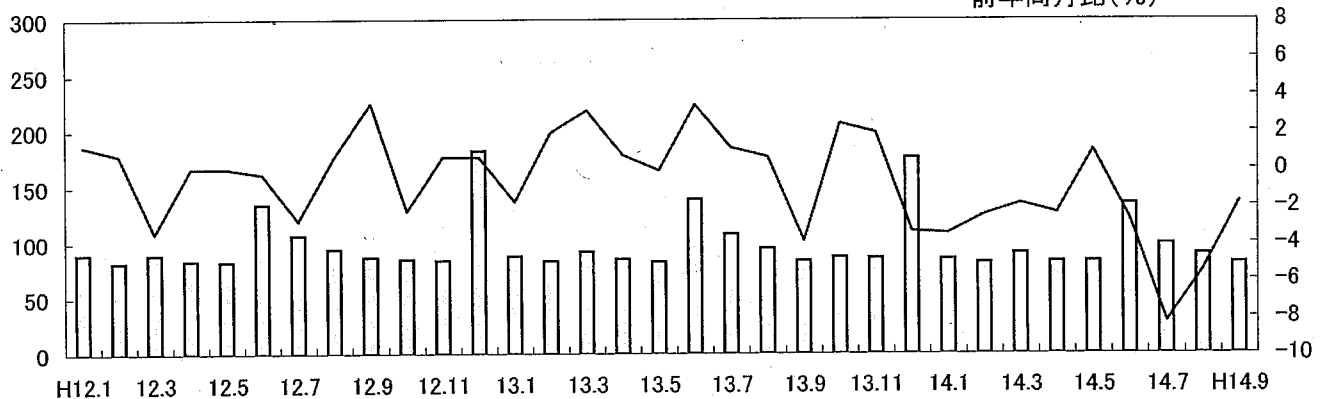
資料：県統計情報課「鉱工業生産指数月報」

(2-2) 雇用情勢

平成14年9月の現金給与総額は234,405円で名目賃金指数(平成12年=100)では81.7となり、前年同月比1.8%減となった。また、実額で比較した定期給与の全国対比は83.4となった。所定外労働時間は8.0時間で、所定外労働時間指数では93.0となり、前年同月比8.1%減となった。10月の有効求人倍率は0.31倍となり、前月より0.01ポイント上回り、2ヶ月連続して上昇した。

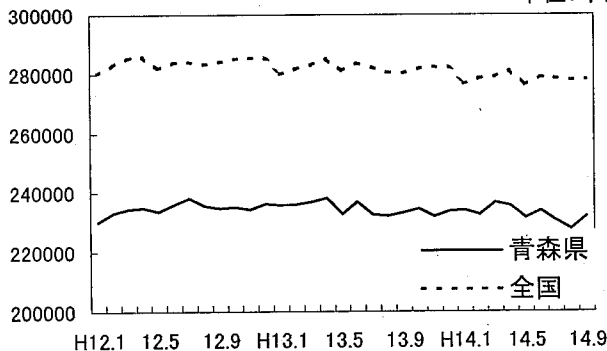
賃金指数の推移(調査産業計、5人以上)

□ 現金給与総額指数
(平成12年=100)
— 前年同月比(%)



定期給与の推移(調査産業計、5人以上)

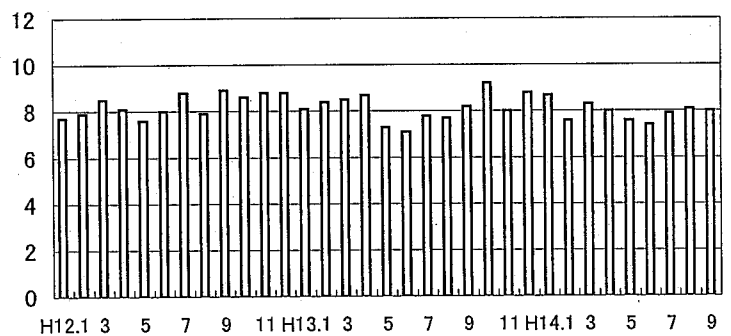
単位:千円



所定外労働時間数

(調査産業計、5人以上)

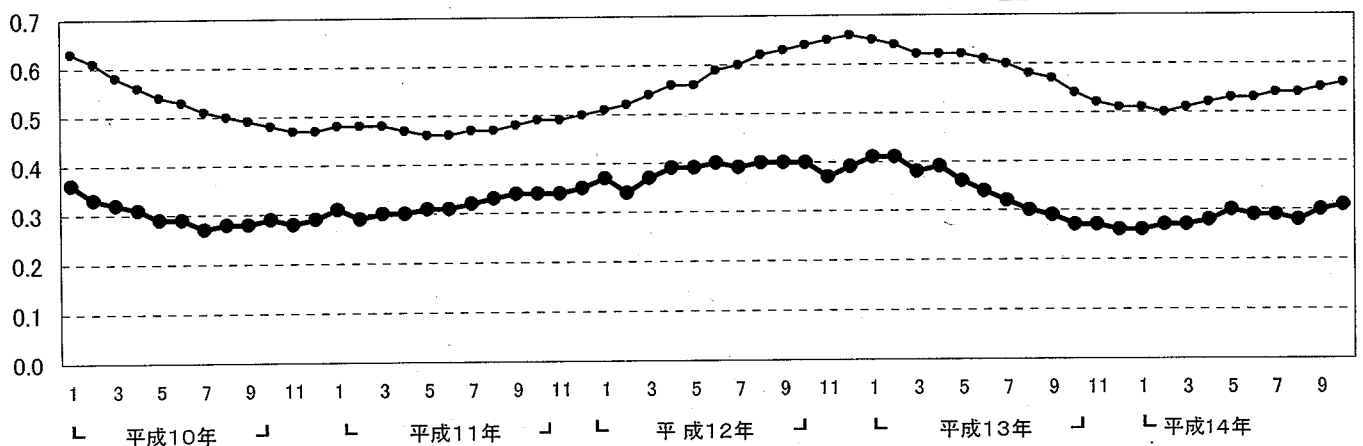
単位:時間



資料: 県統計情報課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

有効求人倍率(季節調整済値)

● 青森県
● 全国



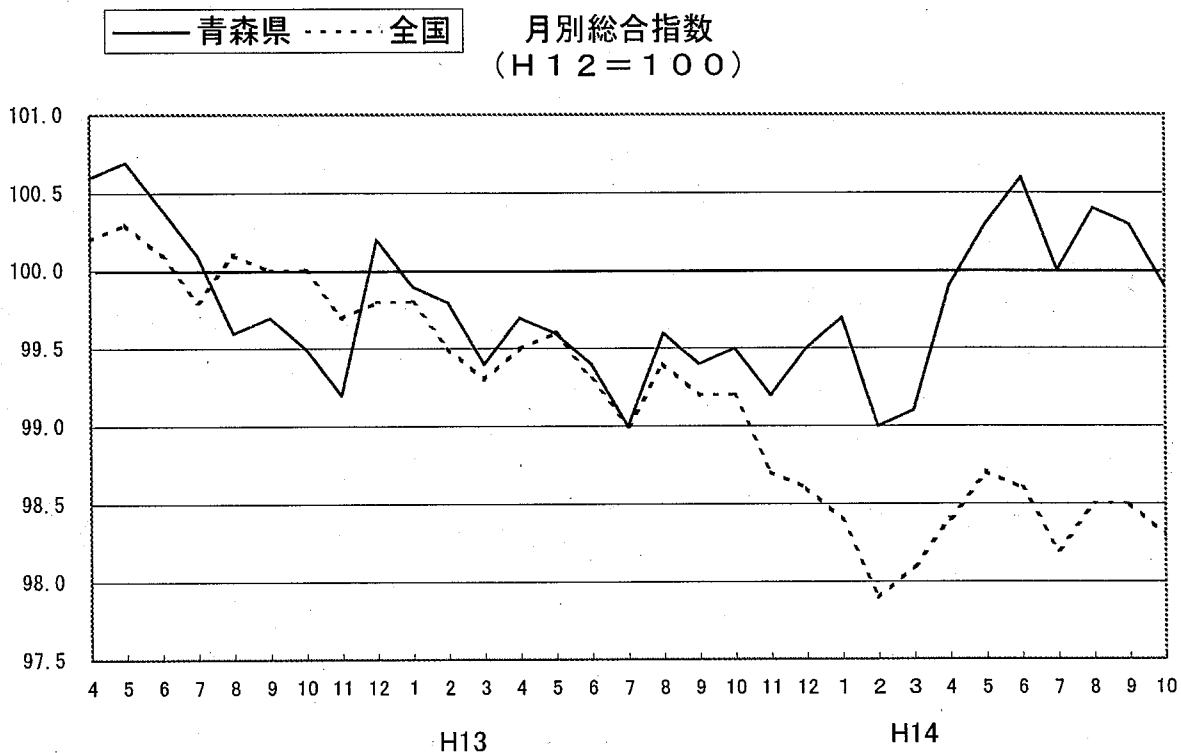
資料: 青森労働局職業安定部職業安定課

(2-3) 物価

平成14年10月の青森県消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で99.9となり、前月比0.4%下落、前年同月比0.4%上昇した。

前月指数と比較すると、「教養娯楽」は、教養娯楽用品の切り花等及び教養娯楽用耐久財の値下がり、「食料」は、生鮮野菜及び生鮮魚介の値下がり等によりいずれも下落した。

「被服及び履き物」は、冬物の洋服及び長袖のシャツ・セーター類の値上がり等により上昇した。



10大費目別指数の動き

(平成12年=100)

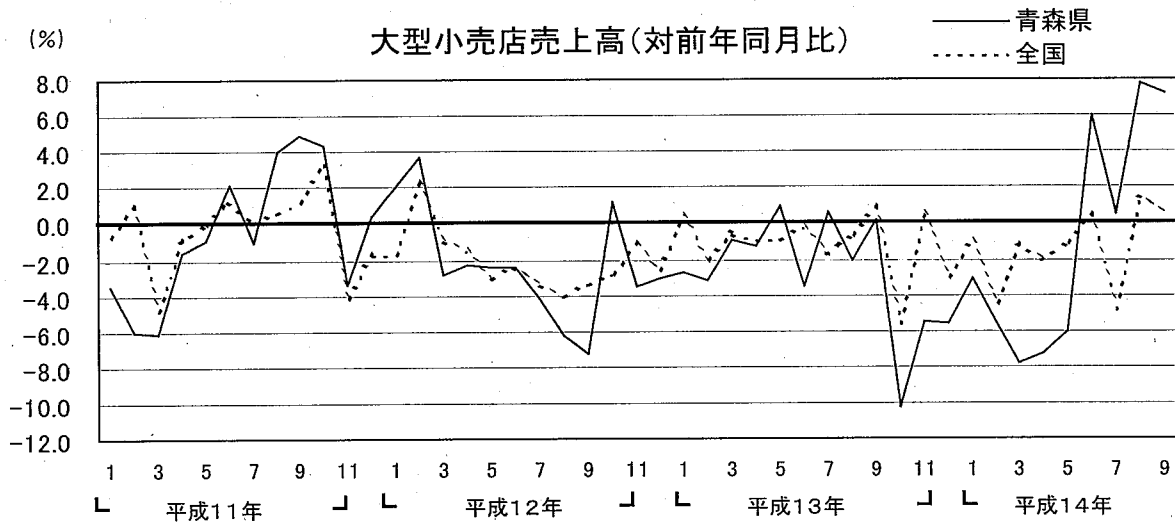
	総合	総合 (持ち家の 帰属家賃を除く)		食料	生鮮食品	住居	光熱・ 水道	家具 ・家事 用品	被服及 び履 き物	保健 医療	交通・ 通信	教育	教養娯 楽	諸雑費
		総合 (持ち家の 帰属家賃を 除く)	総合 (生鮮 食品を除く)											
当月指数	99.9	98.6	100.3	99.8	92.7	106.5	97.3	95.1	99.2	104.5	97.1	105.6	92.2	99.6
前月比	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 1.3	▲ 5.4	0.0	▲ 0.5	0.0	0.8	1.6	0.5	0.0	▲ 1.6	▲ 0.1
前年同月比	0.4	▲ 0.4	0.6	0.0	▲ 4.1	4.4	▲ 3.9	0.6	▲ 1.2	3.3	▲ 1.3	3.8	▲ 2.5	0.5

資料：県統計情報課「青森県消費者物価指数月報」

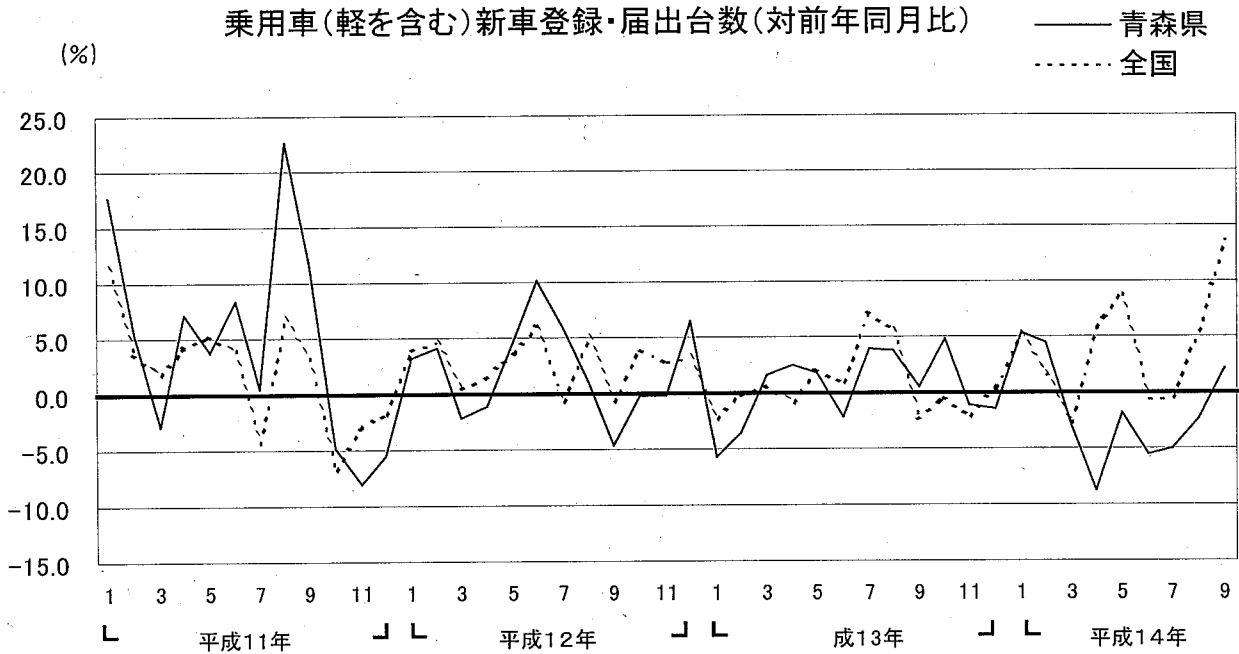
(2-4) 個人消費

平成14年9月の大型小売店売上高は、155億円で、前年同月比7.2%の増となり、連続4ヶ月の増加となった。

平成14年9月の軽自動車を含めた自動車新車登録・届出台数は、4,464台で、前年同月比2.1%の増となり、7ヶ月ぶりに前年を上回った。



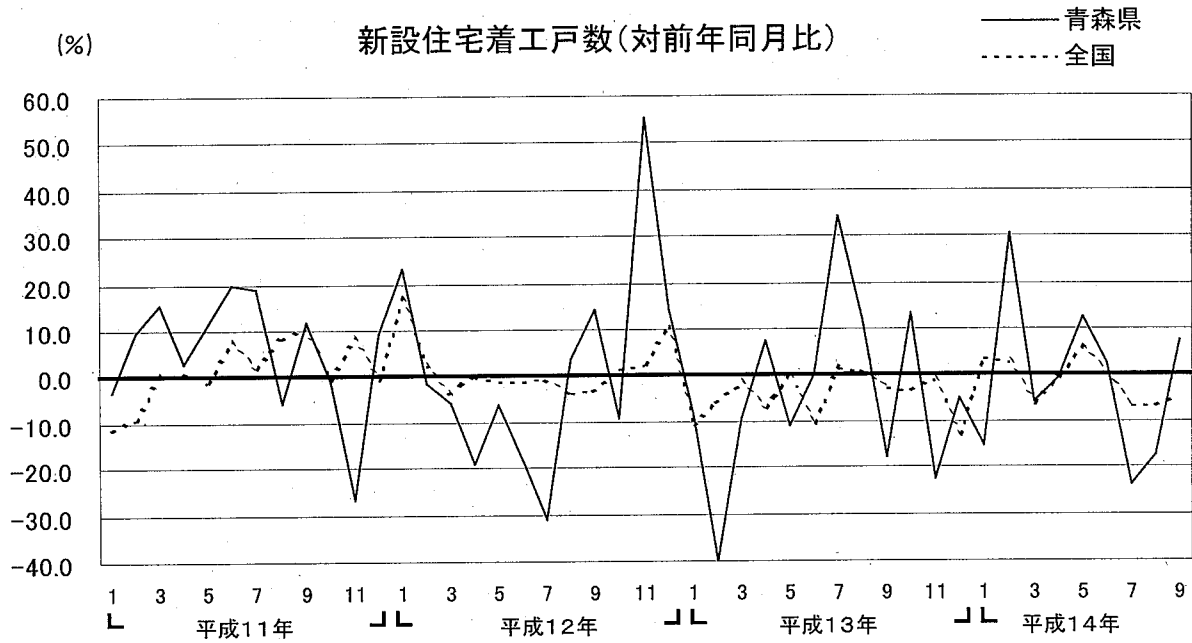
資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、
日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

平成14年9月の県内新設住宅着工戸数は、1,075戸で、前年同月比7.5%増と2ヶ月ぶりで増加に転じた。



資料：国土交通省「建設統計月報」

(3) 青森県景気動向指数

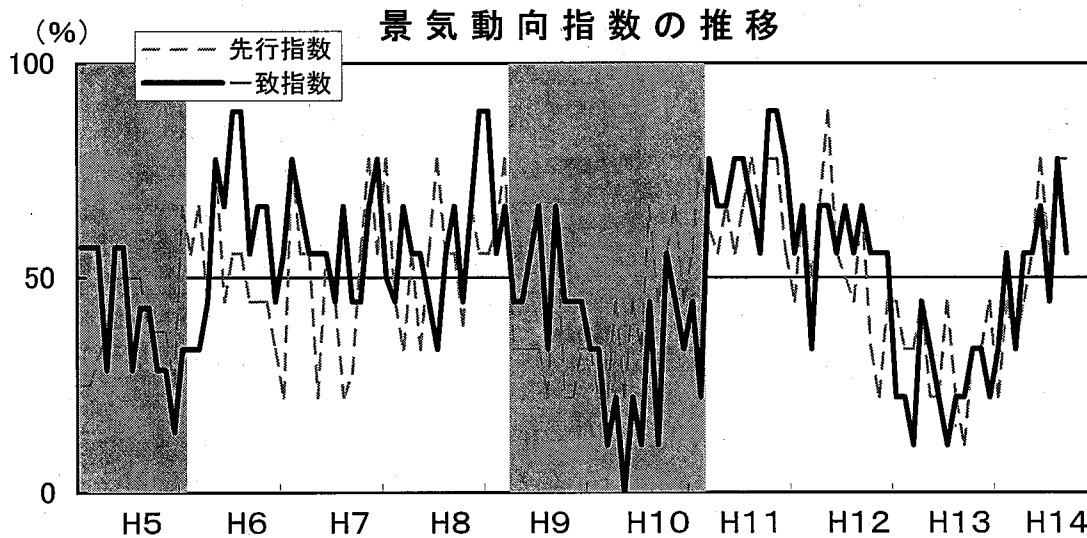
平成14年9月の青森県景気動向指数は、先行指数77.8%、一致指数55.6%、遅行指数71.4%となった。

先行指数は、5か月連続50%を上回った。

一致指数は、2か月連続50%を上回った。

遅行指数は、3か月連続50%を上回った。

9月の一致指数は、消費関連や雇用関連の指標などがプラスであったことから、50%を上回った。



※灰色部分は本県景気の後退局面

●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、5ヶ月前と比較しています)

プラスの指標		マイナスの指標	
先行系列 (9指標中7指標がプラス)			
中小企業景況DI	7か月連続	企業倒産負債額	2か月連続
所定外労働時間指数 (全産業)	3か月連続	建築着工床面積 (鉱+商+サ)	8か月ぶり
乗用車新車登録届出台数	2か月連続		
生産財生産指数	2か月連続		
新規求人数 (常用)	2か月連続		
新設住宅着工戸数	2か月連続		
入職率 (製造業)	2か月ぶり		
一致系列 (9指標中5指標がプラス)			
大口電力使用量	6か月連続	日銀券月中発行高	6か月連続
大型小売店販売額 (実質)	5か月連続	鉱工業生産指数	2か月ぶり
東北自動車道IC利用台数	3か月連続	海上貨物出入量 (八戸港)	2か月ぶり
有効求人数 (常用)	2か月連続	電気機械生産指数	8か月ぶり
雇用保険基本手当初回受給者数	3か月ぶり		
遅行系列 (7指標中5指標がプラス)			
消費者物価指数 (帰属家賃除く総合)	6か月連続	単位労働コスト (製造業)	2か月連続
常用雇用指数 (製造業)	4か月連続	輸入関税実績 (八戸港)	2か月ぶり
信用保証申込金額	3か月連続		
勤労者世帯家計消費支出 (実質)	2か月ぶり		
1人平均月間現金給与総額	3か月ぶり		

資料：県統計情報課「青森県景気動向指数月報」